

三者面談が始まりました

11月14日（火）～24日（金）の期間中に7日間の三者面談を実施します。日程等については、各学級担任よりお知らせがされていると思いますので、よろしくお願いします。

昨年度までは、3年生の進路相談として三者面談を実施していましたが、本年度から、1・2年生においても実施するように変更しました。夏休み期間中に二者面談を実施させていただき、お子さんのようすなど聞かせていただきましたが、二学期のようすを保護者のみなさまにお伝えすることができないかと考え、三者面談を実施することとしました。

1・2年生の三者面談では、お子さんの日頃の頑張りやさらに努力した方がよいことなど担任より話があると思いますので、保護者の方からも家庭で頑張っていることや気になることなどお話しください。なお、夏休みの二者面談にはお子さんは同席していませんが、今回は、同席した三者面談という形を取らせていただきたいと思います。保護者のみなさまと担任がお子様を励ますよい機会になってほしいと思います。

また、三者面談を実施するため、昨年度、1・2年生では2学期末に、3年生では3学期末に記載していました通知表の所見を無くします。その理由として、書面でお知らせするより直接お話ししてお伝えすることができないかと考え、1・2年生でも三者面談を実施すると決めたからです。担任の業務量は増えますが、11月の1・2年生の三者面談は継続していきたいと考えています。

保護者のみなさまにもお休みを取っていただくなど、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力いただけると幸いです。なお、来年度の日程につきましても、年度当初の4月に、年間行事予定をホームページにあげますのでその際ご覧いただきたいと思います。

避難訓練を実施しました

中学校では、年間3回の避難訓練を実施しています。例年、「火災」「不審者」「地震」という3つの被害に遭った場合を想定して避難方法と避難経路の確認を行っています。また、3回の避難訓練のうち1回は消防署か警察の方を講師としてお招きし、生徒及び教師対象に助言を受けています。今回は、警察OBでスクールサポーターの川口さんにお越しいただき「不審者が学校に侵入してきた」という想定で避難訓練を実施しました。

生徒のみなさんは計画通り素早く体育館に避難できました。右の写真は、不審者にどのように対応したらよいか、川口さんより説明を受けて



ている場面です。今回は、職員の訓練も目的としていたため、報道等でみられるように川口さんが不審者になり、職員がどのように対応するかということをやってみました。最初、丁寧に話をして生徒と逆の方向へ誘導するまでは良かったのですが、模造刀を出された後に課題が残りました。さすまたの操作方法や相手を動けなくする方法などを聞くことができ今後の対応に活かしたいと考えています。